



JR木津駅から徒歩で10分もかからない場所に、美しく改装された「回生舎」をお借りして「木津物忘れ予防教室」を始めることが出来た。

4月2日土曜日、回生舎の庭は色とりどりの花で飾られ、玄関にはお祝いにいただいた蘭や幸福の木の鉢植えが並んだ。木津町では桜祭りのこの日、快晴の天気の中、遠く熊本からもお客様をお迎えして教室の開所式を開催した。式ではお祝いの挨拶の後、予防教室で行っているゲームを皆で楽しみ、脳の活性化とはどういうことかを体験した。現在、毎週火曜日の午後になると、教室の中にはにぎやかな笑い声で満ち溢れる。すでに8回の教室を終えた今となって振り返ってみると、ここまでの苦勞が懐かしくさえ感じられる。

自治体を取り組んで無料で開催しても、最初の人集めが難しいといわれるので、直前の1ヶ月の間に2回のミニ

木津教室 開校しました



講演会と、2回の体験教室を開き、思いがけないほど多人数の参加者があった。定員には満たないがなんとか格好がつく程度の利用者さんが集まり、前日に参加を確認して明るい気持ちで教室の初日を迎えたのに、一人が急病、もう一人が他の理由で欠席となり、人集めの難しさを実感させられた。

その後、メンバー皆が全力で取り組み、利用者さんがそれぞれ少しずつ変化され、今から教室の終わりを心配してくださるほどになった。また、一緒にゲームを楽しむことで自分自身も元気に明るくなって毎回の教室を終えている。

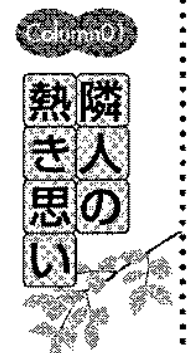
最後まで気を抜かず皆で気持ちを揃えて取り組み、良い結果が出せるように頑張りたい。

物忘れ予防教室に取り組んだことで、多くの人のやさしさを頂いたことは、何よりの収穫だった。

(室長 松下)

「認知症予防ネット」へ

NPO法人名が変更に(総会で議決されました)
 「痴呆」という名称が「認知症」に変更になったことを受け、当法人名を「特定非営利活動法人認知症予防ネット」に変更することが5月22日の通常総会で議決された。法人名の変更手続のため定款変更承認申請書を京都府山城広域振興局に提出中。8月には手続き完了の見込み。



介護保険法の第1条に「自立した生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービスおよび福祉サービスに係る給付を行うため云々」、第2条第2項に「要介護状態の軽減若しくは悪化の防止又は要介護状態になることへの予防に資するよう云々」という条文があります。この自立と介護予防が5年の間にどこまで成就したのでしょうか。今回の介護保険制度見直しの中でやっと「介護予防」という理念が主人公になってきたように思われます。私たちが提言し続けてきた「痴呆(認知症)の進行を食い止める活動」は、まさしく介護予防の大切な手立てのひとつ。認知症の入り口にたえず当事者の進路変更のお手伝いを今後も続けて行きたいものです。私たちの持っている武器は専門的な医学ではなく、ただ認知症の坂道を下り続けることのないように「ちよと待つて」と両手で支える隣人としての熱き思いだけです。

(松島)



総会報告

記念講演

認知症(痴呆) 予防の可能性

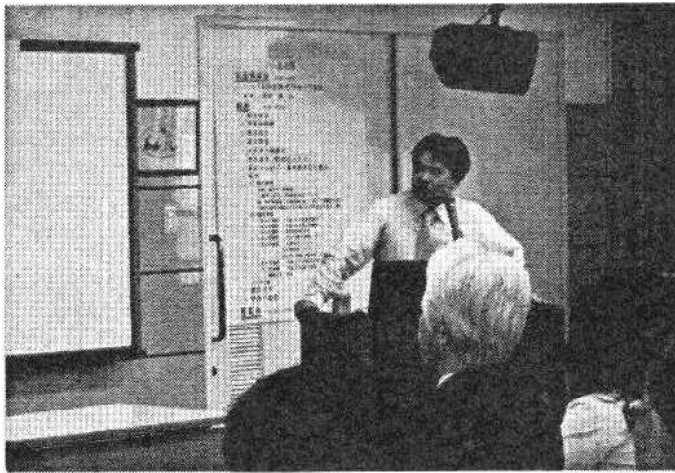
倉田 顕

2005年4月27日に新予防給付などを盛り込んだ改正介護保険法が、衆議院厚生労働委員会で可決された。

その中で認知症予防については、エビデンスが十分ではないとの理由で、新予防給付には入らずに地域支援事業として行われることとなった。

認知症予防対策には、様々な手法があるがそれらのうち、スリーA(増田)方式についてその効果を調査研究した。

認知症予防教室参加前後で日常生活面においては、外出頻度が向上するなど効果があり、またMMS(ミニメンタル



ステイト)テストにおいても、半数以上の人々が点数が上昇するなど、スリーA(増田)方式が有効と考えられる結果を得た。記念講演では

第一回通常総会

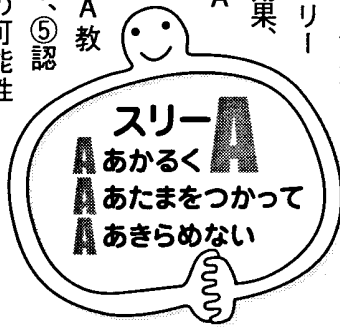
日時：2005年5月22日(日)

場所：宇治市・ゆめりあうじ

●一部 記念講演会
「認知症(痴呆)予防の可能性」
講師・倉田 顕氏

- 二部 総会
- (1) 報告事項
 - ◇木津教室について
 - ◇八幡教室について
 - ◇衆・参両院議長に請願提出
 - (2) 議案事項
 - 第1号議案 平成16年度事業報告
 - 第2号議案 平成16年度決算報告
監査報告
 - 第3号議案 新年度役員紹介
 - 第4号議案 法人名称の変更について
 - 第5号議案 定款変更について
 - ①名称変更について
 - ②本文の痴呆を認知症への変更について
 - 第6号議案 平成17年度事業計画案
 - 第7号議案 平成17年度予算案
 - (3) その他

- ①スリーA方式とは、②スリーA方式の効果
- ③スリーA教室における工夫、
- ④スリーA教室のコスト、⑤認知症予防の可能性について、講演した。

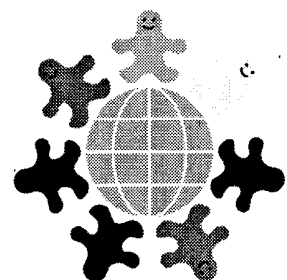


《調査研究報告書 実費頒布》

当法人の友好団体である、「高齢社会をよくする女性の会・京都」では、平成16年度に厚生労働省補助事業として、(株)UFJ総合研究所に委託し、認知症予防教室(スリーA方式)について調査研究を行った。この報告書は当法人でも実費(郵送費込み500円)で取次ぎ頒布中。

【お申し込み】

電話・0774-45-2835/FAX・0774-45-2793



地区別会員数

2005年5月31日付

- 正会員 67名
- 賛助会員 73名
- 団体 2団体

合計 140名 2団体

都道府県	正会員	賛助会員	団体
東京	4名	4名	1
神奈川	2名	0名	
静岡県	0名	1名	
福島県	0名	1名	
愛知県	0名	1名	
滋賀県	3名	4名	
京都府	47名	50名	1
大阪府	7名	5名	
奈良県	1名	0名	
兵庫県	1名	3名	
広島県	0名	2名	
大分県	1名	2名	
熊本県	1名	0名	
合計	67名	73名	2団体

平成17年度 事業計画

- 1) 認知症予防の啓発広報
ホームページで情報発信・機
関紙の定期発行(6・10・2月)
随時チラシの作成・配布
- 2) 自治体や福祉関連事業
者へ認知症予防教室開
催の提言
随時行なう
- 3) 講演会、認知症予防教
室等への講師派遣
ミニ講演会 要請があれば
可能な限り引き受ける
- 4) 認知症予防に関する講
演会等の開催
好機を得て
- 5) その他、法人の目的を達
成するために必要な事
業
4月5日より木津教室開講
八幡教室7月開講予定

事業報告の一部

(平成16年10月1日より17年3月31日までの主たるもの)

- 平成16年
- 10月4日 ミニ講演会 大阪府泉南市物忘れ予防教室トメさん塾 開設講演会
 - 10月14~17日 国際アルツハイマー病協会第20回国際会議・2004.京都 ポスター発表
 - 11月2日 ミニ講演会 大阪府寝屋川市介護付有料老人ホーム「それいゆ」
 - 11月7日 ミニ講演会 京都府城陽市鴻巣会館
 - 11月20~21日 啓発広報 京都府相楽郡木津町中央体育館 木の津まつり ブース出展
 - 12月5日 NPO法人取得記念臨時総会 記念ミニ講演会開催 宇治市「ゆめりあうじ」
 - 12月20日 ミニ講演会 伏見区富士ダイサービス開所日に職員研修 参加者20名
- 平成17年
- 1月11日 木津教室に向けて 木津町役場 精華町役場訪問 あいさつ回り
 - 1月19日 ミニ講演会 八幡市介護者の会 八幡福祉会館
 - 2月3日 木津・精華・加茂 在宅介護支援センター木津教室開設あいさつ回り
 - 2月12日 ミニ講演会 東大阪市「プラティア高齢者ケアセンター・花園」職員研修
 - 2月13日 啓発広報 山城広域振興局主催「地域に広げようNPO活動」フォーラムブース展示
 - 2月13日 ミニ講演会 宇治市伊勢田勤労者会館
 - 2月17日 教室開催提言 木津町長と面談
 - 2月19日 ミニ講演会 京都府八幡市男山吉井松里グリーンクラブ40名
 - 3月2日 ミニ講演会 京都府相楽郡木津町 回生舎
 - 3月6日 ミニ講演会 京都府相楽郡木津町 回生舎
 - 3月8日 体験教室 京都府相楽郡木津町 回生舎
 - 3月14日 啓発広報 京都友の会明日の友グループ 京都ガーデンパレスホテル6名
 - 3月15日 体験教室 京都府相楽郡木津町 回生舎
 - 3月16日 ミニ講演会 大阪市平野区グループホーム「はる」
 - 3月24日 教室開催提言 醍醐カルチャーセンター
 - 3月27日 ミニ講演会 ユニチカ退職者の会
- その他 宇治予防教室ほかへボランティア派遣多数、
ホームページ随時更新して情報発信アクセス約7000件等。

特定非営利活動法人痴呆予防ネット
平成17年度収支予算

収入の部		単位:円			
科目	16年度決算額	17年度予算	差額	備考	
年会費	188,200	660,000	△ 471,800	正会員70名、賛助70名、団体3名	
入会金	181,000	33,000	148,000	正会員10名、賛助10名、団体1名	
小計	369,200	693,000	△ 323,800		
痴呆予防の啓発・広報	3,000	1,000	2,000		
教室開催の提言	0	1,000	△ 1,000	自治体、福祉施設等	
講師派遣謝礼	250,000	250,000	0		
講演会の開催	59,000	225,000	△ 166,000		
その他必要な事業	28,000	1,700,000	△ 1,672,000	木津、八幡教室等	
小計	340,000	2,177,000	△ 1,837,000		
寄付金・助成金等	1,194,600	1,217,940	△ 23,340		
当期収入合計	1,903,800	4,087,940	△ 2,184,140		
前期より繰越金	0	△ 232,940	232,940		
収入合計	1,903,800	3,855,000	△ 1,951,200		

支出の部		単位:円			
科目	16年度決算額	17年度予算	差額	備考	
痴呆予防の啓発・広報	986,665				
(内訳)ホームページ管理等		360,000			
チラシ等		90,000			
機関紙等		150,000			
教室開催の提言	20,933	60,000	△ 39,067	自治体、福祉施設等	
講師派遣	387,028	240,000	147,028	京都府内、大阪府内、岡山県	
講演会の開催	38,700	225,000	△ 186,300	宇治市	
その他必要な事業	85,575	1,980,000	△ 1,894,425	木津、八幡教室等	
小計	1,518,901	3,105,000	△ 1,586,099		
人件費	469,000	600,000	△ 131,000		
通信運搬交通費	51,610	124,000	△ 72,390		
事務・消耗品費等	97,229	26,000	71,229		
小計	617,839	750,000	△ 132,161		
当期支出合計	2,136,740	3,855,000	△ 1,718,260		

特定非営利活動法人痴呆予防ネット
平成16年度 収支決算書

収入の部		単位:円			
科目	決算額	当初予算額	差額	備考	
年会費	188,200	204,000	△ 15,800	正会員62名 賛助会員65名 団体2名	
入会金	181,000	85,000	96,000	正会員62名 賛助会員59名 団体2名	
痴呆予防の啓発・広報	3,000	375,000	△ 372,000		
教室開催の提言	0	0	0		
講師派遣謝礼	250,000	100,000	150,000	京阪府地域	
講演会の開催	59,000	50,000	9,000	宇治市	
その他必要な事業	28,000	0	28,000	木津体験教室	
小計	340,000	525,000	△ 185,000		
寄付金収入	1,194,600	402,000	792,600	22件	
合計	1,903,800	1,216,000	687,800		

支出の部		単位:円			
科目	決算額	当初予算額	差額	備考	
痴呆予防の啓発・広報	986,665	709,000	277,665	国際会議、入会案内・機関紙等	
教室開催の提言	20,933	27,000	△ 6,067		
講師派遣	387,028	150,000	237,028		
講演会の開催	38,700	255,000	△ 216,300	宇治市	
その他必要な事業	85,575	0	85,575	木津体験教室	
小計	1,518,901	1,141,000	377,901		
人件費	469,000	42,000	427,000	実働メンバー6名 時給	
通信運搬費	51,610	20,000	31,610	電話料 会員あて送料	
事務・消耗品費等	97,229	13,000	84,229	以下の3件を含む 振込み手数料 935	
				法人登記料 3,000	
				木津体験教室用の保険料 1,500	
小計	617,839	75,000	542,839		
合計	2,136,740	1,216,000	920,740		

資産・負債の内訳			
現金	45,720	預り金	9,200
振替口座	80,830	仮受金	278,100
郵便貯金	100,895	未払い金	314,420
銀行預金	131,335	収支差額	△ 232,940
前払金	10,000		
合計	368,780	合計	368,780

平成17年5月22日(日)総会において
上記の通り、平成16年度の決算報告をいたします。

会計 原口 繁

本会計の監査を行い、正確且つ適正であることを認めます。

会計監査 松島 繁

活動報告 (4月~5月)

- ▶ 4月2日(土)、木津教室開校式
回生舎 18名参加
- ▶ 4月4日(月)、回生舎 面接
- ▶ 4月5日(火)、木津物忘れ予防
教室第一回目(毎週火曜日20
回連続) 回生舎
- ▶ 5月11日(水)、八幡市役所予防
教室立ち上げ準備会議
- ▶ 5月22日(日)、第一回通常総会
と記念講演会
宇治市・ゆめりあうじ 46名参加
- ▶ 5月26日(木)、八幡市役所にて
八幡教室準備会

今後の予定

- ▶ 6月1日(水)、ミニ講演
福祉サロン 八幡泉ふれあい
センター
- ▶ 6月10日(金)、ミニ講演
城陽市在宅介護支援センター
ほうゆう病院
- ▶ 6月15日(水)、ミニ講演
全国友の会京都 高年の集い
近畿部会 京都ガーデンパレ
スホテル200名
- ▶ 6月25日(土)、実技とミニ講演
まごころ城陽
- ▶ 7月21日(木)、八幡市認知症予
防講演会
もの忘れ予防教室開催
(7月29日より毎週金曜日20回)
- ▶ 8月16日まで毎週火曜日、
木津物忘れ予防教室
木津「回生舎」
- ▶ 8月24日(水)、ミニ講演
岡山県津山市社会福祉協議会
在宅介護支援センター

八幡市から 予防教室開設の委託



優しさ溢れる教室が
全国津々浦々に
拡大していくよう
一歩一歩前進して
いきます。

石清水八幡宮で名高い八幡市では、スリーA方式による認知症予防教室を新規事業とするとの公表がありました。

教室運営は当法人に委託されているの事業です。破格の大きな信頼を頂きました。

明るく、頭を使って、あきらめないで準備をし、ご期待に応えたいと知恵を絞っています。

次号では教室の経過報告を掲載できますように、ご支援お願いします。

会員募集

認知症高齢者の増加が見込まれる中、私たちは、認知症予防教室の全国津々浦々への拡大を願い、スリーA方式による成果の素晴らしさを広報するために、NPO法人を立ち上げました。この会の趣旨にご賛同くださる方は、ぜひ会員となって、活動を支えてください。詳しくは事務所へお問い合わせください。

- (1) 正会員 — 入会金 2,000円
年会費 6,000円
- (2) 賛助会員
- | | |
|----|-------------------------------------|
| 個人 | 入会金 1,000円
年会費 (一口) 2,400円 一口以上 |
| 団体 | 入会金 3,000円
年会費 (一口) 24,000円 一口以上 |



〒611-0031
宇治市広野町一里山15-10
☎0774-45-2835
☎0774-45-2793
電子メールは...
npo@chihouyobou.net

Column02

認知症予防教室 開設の決定を観て

私の母は昨年10月21日、84歳で静かに己が人生を閉じました。心臓、糖尿、痴呆等々の症状を抱え、入院を繰り返しておりましたが、昨年4月よりは一度も家に帰ることはありませんでした。幸いにも非常

常に穏やかな表情であつたのが、私にとって救いでした。母の晩年、内臓疾患もさることながら、認知症の症状が進行してきたことに、私ども家族は心を痛めました。私は仕事柄高齢者福祉について、行政の施策の充実に取り組んで参りました。認知症対策もその一つで、私なりに勉強を重ね、行政対応も進めて参りましたが、母の症状は救えませんでした。

しかし、今年度八幡市は「認知症予防教室」開設の予算を計上され、教室開設の運びとなりました。母はこの教室のお世話になることは出来ませんが、多くの皆さんがこの教室で、楽しく生きることを実感して戴きたいと心から願っております。

(森川)

編集後記

大海原の手こぎの舟は、精鋭乗組員も増え、西へ東へ分かれて漕ぎ出す。小石の波紋よ、広がれ広がれ!!

(福井)